令和 4 年 11 月 28 日

JISA Awards 2023 応募要領

一般社団法人 情報サービス産業協会

1.「JISA Awards 2023」の趣旨

JISA は、ビジョンステートメント『JISA2030～デジタル技術で「人が輝く社会」を創る～』の実現を目指して様々な活動を展開している。

そのためには、JISA 会員各社が切磋琢磨し、国際的に通用する独創的な技術・ノウハウ・製品・IT サービスの創造に鋭意取り組んでいくことが重要になる。

また、JISA 会員各社が経営高度化を図り、マネジメントシステム及び諸制度を改革し、グローバルにその先進性を示すことにより、名実ともに魅力ある産業としての基盤を築いていくことが必要になる。

そこで、JISA は上記取組を奨励・促進するとともに、その成果を業界内外に示すことにより、情報サービス産業の存在感と重要性を広く社会に情報発信するため、平成 23 年度に表彰制度「JISA Awards」を創設。以後毎年実施してきており、今回で 12 回目となる。

2.「JISA Awards 2023」の表彰内容、選考方法

(1)表彰内容[1]

国際的に通用する[2]独創的な[3]システム[4]の創造者(組織、チーム等含)を表彰する。

(2)選考方法

一次選考(書類)

応募シート及び添付資料の内容にて判断。

二次選考(プレゼンテーション)

プレゼンテーションや質疑応答の内容にて選考。

※プレゼンテーションは対面または Zoom にて実施予定。

---

[1] 各賞は選考委員会の判断により柔軟に決めるものとする。

[2]「国際的に通用する」とは、独創性の水準（国内のみならず世界的に通用するような独創性）を表すものであり、海外での販売・利用や外国語へのローカライズ等、具体的なグローバル化の実績を求めるものではない。

[3]「独創性」とは、(1)部分が既存でアセンブリしたシステム全体が創造であること（改善)、(2)部分もシステム全体も創造であること（改革)、のいずれかを満たすこととする。

3.「JISA Awards 2023」表彰対象

1. 顧客に提供する情報サービス
…情報サービス自体(情報通信システム、ソフトウェア、IT サービス、IT プロダクツ)及び、情報サービス提供の仕組み(情報サービスの開発・運用のための要素技術・業務ノウハウ、管理技法等、情報サービス産業全般で行われる情報システムのライフサイクル全般における生成物及び知的財産・ノウハウ)とする。

2. IT 企業の経営の仕組み・制度
…IT 企業の経営全般に亘るマネージメントの仕組み・制度全般とする。

表彰対象システム[5]	評価の側面(例)	表彰対象者の要件
顧客に提供する情報サービス[6]	・IT を活用したビジネスモデル ・開発[7]・運用に係る基盤技術・統合技術 ・業務ノウハウ ・生産管理、対顧客関連マネージメント[8]・対協力会社関連マネージメント	1.システムの創造者又は創造者が所属する団体・企業であること。 2.システムの創造者が所属する企業・団体が JISA 会員(子会社及び団体会員傘下企業を含む。)であること。
IT 企業の経営の仕組み・制度	・ダイバーシティ推進、ワークスタイル変革等による生産性向上やワークライフバランスの実現 ・高収益性を実現する価格モデルの考案・実践 ・イノベーション人材の育成・獲得 ・知的財産の戦略的な活用 ・子ども向け情報教育など CSR 関係の取組 ・IT による地域経済社会の活性化 ・IT による中小企業の経営革新 ・グローバルビジネスへの挑戦 ・その他、IT 企業の経営高度化に資する取組	

[5] これまで JISA Awards で受賞したことがない、現存する（販売されている・使われている等）システム（情報サービス、仕組み・制度等）を対象とする（過去に応募したことはあるが受賞したことはないシステムも応募を受け付けることとなりました）。

[6]表彰対象は、IT サービスや仕組みの「創造者」本人又は「創造者」が所属している企業とする。顧客と主契約の企業か支援した企業かは問わない。

[7] パッケージを含む

[8] 「対顧客マネージメント」には、販売管理、契約管理（価格体系、契約体系、変更、検収条件、見積方法等）等が含まれる。

4. 応募資格

JISA 会員（子会社及び団体会員傘下企業を含む。）

JISA 会員名簿

5. 募集期間

令和 4 年 11 月 28 日(月)～令和 5 年 2 月 28 日（火）

6. スケジュール

一次選考(書類)提出締切	:令和 5 年 2 月 28 日（火）
一次選考結果通知	:令和 5 年 4 月中旬
二次選考（プレゼンテーション）	:令和 5 年 5 月中～下旬
二次選考結果通知	:二次選考後 2 営業日以内
表彰式	:令和 5 年 6 月 14 日（水）
記念講演・論文掲載等	:令和 5 年 7 月以降

7. 応募方法

（1）提出する書類

①JISA Awards 2023 応募シート

別紙の様式に所定事項を記入。選考において応募システムの「国際的に通用する独創性」が判断できるよう十分な説明を行うこと。

ダウンロード:http://www.jisa.or.jp/portals/0/data/jisa_award2023entrysheet.docx

②添付書類

応募事例の詳細を説明するもの（様式等は自由。営業資料、パンフレット等）。

（2）書類の提出方法

郵送（宅配便、メール便等を含む。）又は E-MAIL

（3）書類提出先・お問い合わせ先

〒101-0047　東京都千代田区内神田 2-3-4 S-GATE 大手町北 6F
一般社団法人情報サービス産業協会 「JISA Awards」事務局
TEL 03-5289-7651　E-MAIL awards@jisa.or.jp

8. 審査

(1)体制

審査は、外部有識者で構成する「JISA Awards 選考委員会」において厳正・公正に行われる。

選考委員会メンバー(敬称略)

委員長	坂村　健	東洋大学　情報連携学部　学部長
委　員	石戸　奈々子	慶應義塾大学大学院メディアデザイン研究科　教授
委　員	奥村　明俊	独立行政法人 情報処理推進機構　理事
委　員	土井　美和子	国立研究開発法人情報通信研究機構　監事
委　員	宗平　順已	武庫川女子大学　経営学部　経営学科　教授

9. 受賞者特典

(1)広報機会の贈呈

1 年間 JISA の行事・講演会・JISA 会報誌・提携論文誌(一般社団法人情報処理学会 デジタルプラクティス)等で紹介されます。

※昨年講演会の様子は、JISA Awards Web ページでご覧いただけます。

(2)Winner ロゴマークの提供

受賞のロゴマークを、受賞システムの営業資料、受賞企業 Web ページ等で使用できます。

「JISA Awards」ロゴマーク＜ホルスの眼＞

■デザインコンセプト

ホルスとは、エジプト神話に登場する最も偉大な天空と太陽の神の名称であり、王のシンボルとも言われています。エジプトの神々の中で最も古く、最も多様化した神としても知られています。

本案のモチーフとなる“ホルスの眼”は、時代の流れに合わせ柔軟に変化、再構築されていくホルス神の多様性、拡張性に、テクノロジーの変遷を重ね合わせイメージされています。さらに、ホルスは幼児神と“太陽の子供”の要素を持つと言われており、「JISA Awards」が革新的な創造を見守るとのメッセージをデザインに込めています。また、眼球に地球をシンボリックにデザインすることにより、「JISA Awards」が国際通用性を評価するものであることを表現しています。